

健康長寿に貢献する老人大学

大学運営要諦

- 1 公共性・公平性・公開性が大原則…………… 福山市の高齢者に等しく機会を
- 2 老犬の発展は 大切に思う者の自助努力で ……… 自分達で出来ることは自分達で
- 3 校内美化状況は 老犬生の品格の表れ …………… ごみを落とさない 掃除は丁寧に
- 4 老犬生のマナーは 地域社会への感謝の証 ……… 一般車両・歩行者優先 ウィンカーは早め

学生生活の合言葉 「健康と安全が1番」

呼びかけ 老犬生の自覚と交流のために 名札を着用しよう!!

2学期の主な行事

環境整備活動…………… 9月27日(火) 9時～
本部役員・保体部員・午後の教科・クラス・校内ボランティアで担当

全員教養講座…………… 9月29日(木) 10時～ リーデンローズ大ホール
「郷土の偉人に想いをよせて」
歌 唱：奥野 純子 チェロ： 泉 玲奈 ピアノ：山岡 珠代
※ 参加票は朝の体温等を記入後に切り取り、会場入口の回収箱へ。
※ 不織布マスクを着用し、確実な手指消毒を。

第42回学生祭…………… 10月29日(土)・30日(日)

学生祭反省会…………… 11月22日(火) 9時30分～

2学期のスタート!!

老犬学長 飛田 洋悟

7月15日、無事に1学期は終了しましたが、夏休みに入った直後からコロナ感染者が全国的に、また福山市においても急増し始め、1日に1000人を超えることもあり、再び老犬運営のことが不安になっていました。何とか2学期のスタートを迎えることはできましたが、検温・不織布マスク・手洗い・消毒・換気などの基本的な感染対策は、引き続き頑張っていましょう。

さて、当分厳しい暑さは続きそうですが、ひと月もすれば和らぎ過ごしやすい季節になります。そして、いよいよ実りの秋、勉学の秋、スポーツの秋、文化・芸術の秋がやってきます。まず、今月29日には全員教養講座「郷土の偉人に想いをよせて」があります。リーデンローズに奥野純子さんの歌声が響き(ピアノ：山岡珠代さん)、泉 玲奈さんのチェロが奏でられます。間違いなく、日常を離れゆったりとした素敵なひと時が流れると思います。

そして10月、老犬における年間最大の行事「第42回学生祭」があります。コロナ以前のように多くの市民を歓迎して……ということにはなりません、現状の中で可能な限りの対策を行った上で実施したいと思います。学生の皆さんにとって、学習やクラブ活動の成果を発表し相互に鑑賞するということは、大きな喜びであり今後の活動への励みにもなると思います。皆さん方のはじける笑顔が見られることを期待しています。2学期も頑張りましょう。

学生祭を成功させよう

学生会会長 日野 孝子



今年度こそ、コロナ感染状況によっては幾何かの制限もあるとは思いますが、老犬生最大の目標である「3年ぶりの学生祭をぜひ開催したい」との使命感を強くしています。

1学期は昨年のような臨時休講がなく、順調に各教科の「学び」を積み重ねることができています。こうした状況を踏まえて、本部役員会では、学生祭での感染予防対策や、それに基づく発表方法の工夫やバザー・売店開催の是非などを協議してきました。事務局と学生会とで知恵を出し合いながら、8月30日の学生祭準備委員会では学級委員長などとの共通理解を深めることができたところです。

9月5日からは2学期がスタートし、12日からは学生祭で開催する「バザー」の用品受入を始めます。提供品は別紙にて案内した通りですので、よろしくお願いいたします。また、当日の運営についても各クラスにお願いすることとなりますが、学生一人一人の力を出し合い、必ず成功させましょう。

- 密集の回避……………原則として、**老犬生のみ**の参加
ゆとりスペースでの展示や芸能発表
各教室・講堂・老人会館の**入場制限**
- 密接の回避……………パンやコーヒー販売、模擬店・売店の**中止**
老犬敷地内での**食事禁止**

準備日程

・バザー用品 受付 9月12日(月)～10月 7日(金)
タオル・寝具・石鹸・洗剤等の日用雑貨 衣類(新品) 食品類(賞味期限内)
電気製品(新品) 陶磁器(大き過ぎない、箱入り) その他

・環境整備作業 9月27日(火) 午前 9時
・各係打ち合わせ会 9月30日(金)
○ バザー・芸能発表会場など 午前 9時30分
○ 駐車駐輪係 午前11時

・プログラム配布 10月 3日(月)
・発表のリハーサル 10月11日(火)
・作品提出 10月11日(火)～10月21日(金)
・各教室の準備作業 10月22日(土)

・展示作業 2階教室 10月26日(水) 午前 9時
老人会館 10月27日(木) 午前 9時
1階教室 10月28日(金) 午前 9時
3階教室 10月28日(金) 午後 1時

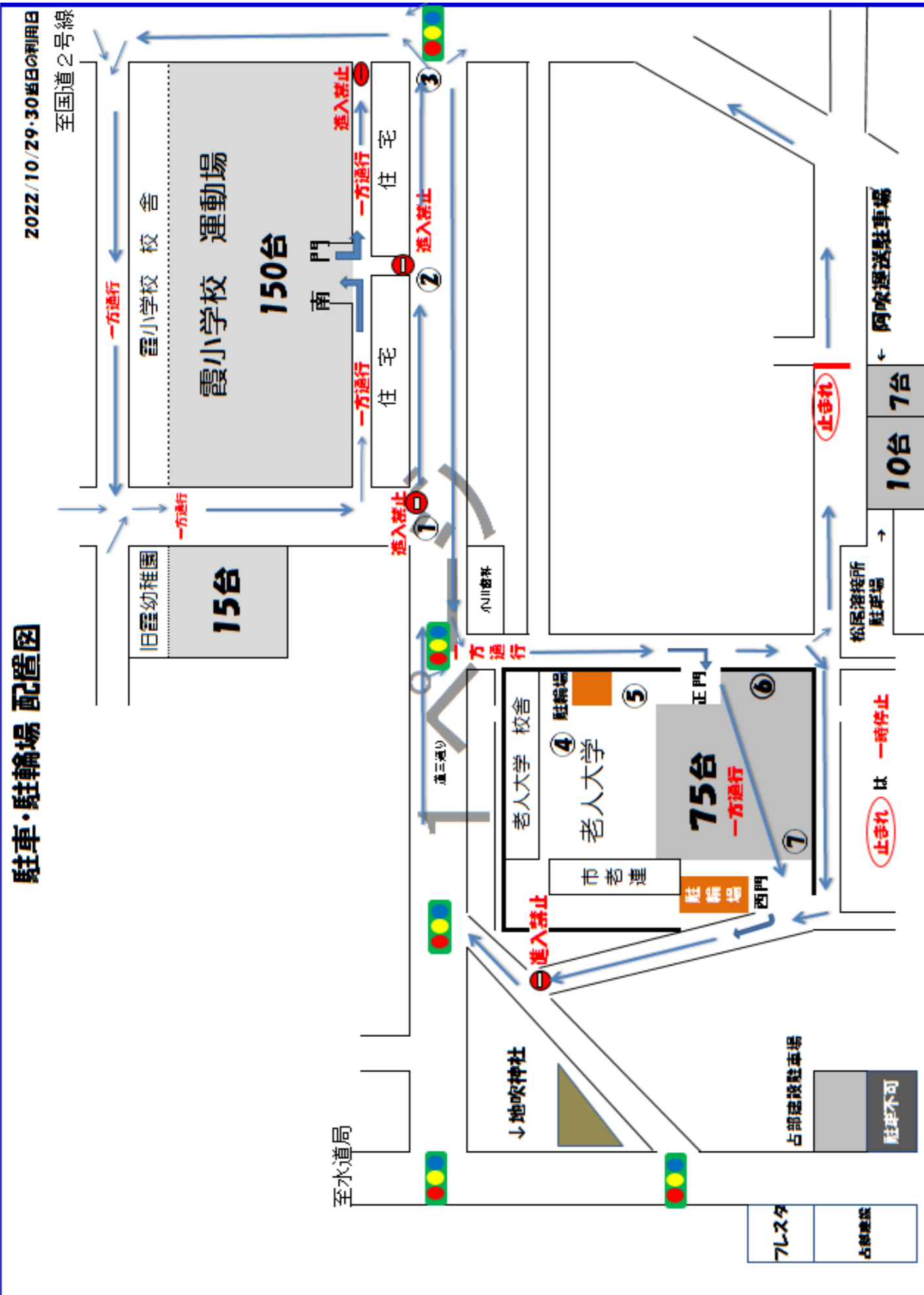
・会場準備 講 堂 10月28日(金) 午後 1時
運 動 場 10月28日(金) 午後 1時
園芸売店 10月28日(金) 午後 1時



第41回学生祭の一コマ

※当日の駐車・駐輪は裏面参照

2022/10/29・30當日の利用日
至国道2号線



6月10日

俳句科恒例の吟行が行われました。普通科は花菖蒲の満開を迎えている春日池公園へ、研究科は風薫る万緑の広瀬高原へ。両科とも十分な感染対策をとり、3年ぶりの吟行となりました。好天に恵まれ多くの秀句が生まれ、全員無事に帰校し、楽しく有意義な一日となりました。

普通科	ちりめん波浮葉はなれて番鳩 首伸ばし虚空の風をよむ子亀	池田 沙羅 三輪 桜花	風に反る浮葉を離れ糸蜻蛉	金尾 実生
研究科	万緑や眼下に遙か福山城 花樗訾れも高き子らの句碑	池田 穂風 豊高 悦女	万緑の山の息吹や勧酒の碑	栗本 リカ

第 69 回 福山市美術展覧会 (写真)

奨励賞 畑田 憲利(研) 努力賞 松尾 清(研)

入 選 石井 孝志(研) 湯浅百合子(研)

第64回 芦辺七夕展（漢字）

芦 辺 大 賞 山 田 弘 (2組研) 福山市長賞 柏 原 富 江 (2組研)

壽 賞 下宮 秀子（2組研） 平高 忠（2組研） 藤井 康子（2組研） 矢草山一敏（2組研）

金 賞 小野田富士子（2組研） 銀 賞 秀平 明子（2組研） 平田 初恵（2組研）

— 老人大学の夏休み —

「ボランティア活動」育成集中講座 7月25日・27日・29日 8月1日・5日

夏休みを利用したの5回連続の集中講座方式に改めて5回目となった。



講座内容は、ボランティアへの理解を深めるための理論学習や実践報告などを組み込んだ総合的なものが工夫されていた。ボランティア活動をすることが自らの健康づくりに役立つことや身近な「認知症」の方に接する際に留意することなどを学ぶことができた。

日々の些細な場面でもボランティアの「基本姿勢」が生かせることから、今後より多くの老生が聴講することを期待する。

第9回老大健康診査 8月2・3日

コロナ禍での健康診査ということで、例年よりも参加者は少ないものの、適切な感染予防対策を講じながらの開催だった。消毒や検温、受付や問診場面でのソーシャルディスタンス確保等の手立てが十分に取られ、安心を担保して受診できたようだ。

自らの心身の不安を取り除くための健康診査を続けることは、健康寿命を少しでも延ばす上で大切な手立ての一つだ。悪い病気が見つからなければ幸い。また、早く見つかって早期治療ができればそれもまた幸いだ。前日会場準備と診査終了後の後片づけを担当した学生会の保健体育部員に感謝。

「フレイルチェック会 in 老犬」 8月25・26日

昨年度、コロナ感染者拡大に伴って中止となった「フレイルチェック会」を開催できた。密接・密集を防止するためのタブレットが一人ひとりに準備され、フレイルへの理解を深める講義とともにアンケート調査を行った。①栄養、②食・口腔機能、③社会参加の観点の11項目に回答し、心や社会性を、手足の筋肉量やふくらはぎの周囲・握力などの測定から心身の「フレイル度」を確認できた。サポーターから、今後の実践内容を指導してもらうことで、具体的な目標を設定することもできた。



老だけでなく、広報ふくやま（ネウボラ通信のページ）にも、各地域での募集が掲載されているので、一人でも多くの老生がフレイルの状態（加齢に伴う筋力や心身の活力が低下すること）をチェックすることを期待する。